

利用者らの力作が並ぶ展示会場＝さくらピアで



豊橋市障害者福祉会館「さくらピア」で22日、「春こいまつり」が始まった。3階大会議室で館利用者らの作品を26日まで展示する。入場無料。初日はステージイベントもあった。

【田中博子】

# 「春こいまつり」が開幕

書や陶芸など多彩な120点 利用者らの作品展

豊橋・さくらピア

障害者の理解啓発や震災復興応援など目的に、全館あげて開く恒例の催し。これまで1日で展示と舞台発表、模擬店などを企画していたが、3年前から展示会のみ日数を増やしている。今回は27団体が参加。作品展には、館内の文化教室や自主グループなど計24団体が出展した。書道や革工芸、寄せ植え、

## 大正琴やフラダンスの舞台も

ステージ企画では、大正琴やウクレレ、車椅子の子どもたちによる合唱、フラダンスがあった。大正琴には視覚障害のある人、フラダンスには視覚や聴覚に障害のある人たちも参加、いきい



大正琴やフラダンス、合唱などの発表も

絵手紙や巳書、七宝焼、陶芸などの力作約120点が並んだ。きとしたパフォーマンスで会場を沸かせた。福祉施設による野菜や果物、パンの販売などもあった。23日には書道や煎茶、大正琴の体験、25日には市内福祉施設による製品販売なども予定している。